

子育て なんでも相談室

Q 1歳8カ月の娘が私のおっばいを一日中触りたがり、困っています。できるだけ応えてやりますが、電車の中、スーパー、ところかまわず私の服をまくり上げてくるので、時には手をたたいたり、きつく叱ったりすることもあります。

A 小さな子供にとっては、お母さんのおっばいは触り心地がよく、触るだけで心も安定するようです。でも、それが一日中となればお母さんは大変ですよ。小さな子供は、したいと思ったことはすぐにします。TPO（時間・場所・場合）をわきまえるということができないのです。だから小さな子供と一緒にいると、親はどうしても叱り言葉や禁止言葉が多くなってきます。

しかし、子供の立場に立ってみると、したいからしただけ、触りたいから触っただけなのに、それでたたかれたり叱られたりしたのでは、合点がいきません。でも、「叱られる」のではなく、「注意される」「言われる」だけならば、納得

がいきます。

触ってほしくないときや触られては困る場所では、叱るのではなく、その都度、「今はダメ」「ここではダメ」と優しく言いながら、触らせないようにする。しかし、触っていいところでは存分に触らせてあげる、を徹底してみてください。たとえ泣いてもそうしていくと、「なぜか知らないけれど今はダメなんだ」と子供も何となく分かってきます。全面禁止ではないのでストレスにはならず、むしろ触れるときの喜びがアップすると思います。

おっばいに関わらず、してほしくないことを子供に教えるときは、叱るのではなく、「伝える」（できれば理由を短く添えて）を繰り返すことで、子供は理解していきます。本来しつけとはそういうものです。しつけを「叱ること」「強引にやめさせること」と思っていると、ついたたり怒鳴ったりするようになってしまいます。効果がないどころか、たいていは逆効果になり、2次的な問題を引き起こすこともあるので気を付けてください。

（こどもコンサルタント 原坂一郎）

一日中おっばいを触りたがる